

「がん」は誰にでも突然やってくる**災害**のようなもの！
現役世代のためのがん防災®マニュアル**横浜市版**を
作成しました



横浜市では、「横浜市がん撲滅対策推進条例」に基づき、がん対策に関わる様々な取組を実施しています。このたび、一般社団法人がんと働く応援団が作成している『現役世代のためのがん防災®マニュアル』の横浜市版を作成しました。

「がん防災®」とは？

がんは、2人にひとりになる病気で、人を選ばずに突然かかるものという点において、自然災害にも似ているため、いざというときに慌てないで済むように備えておこうという考え方です。



がん防災®マニュアル 6章がん治療と仕事の両立より「びっくり退職」にはご用心



「現役世代のためのがん防災®マニュアル」について

がん患者の約3人に1人は現役世代（15～64歳）です。がん防災®マニュアルは、がんの早期発見や最善の治療の選択に加え、医療費支援の制度や仕事と治療の両立のためのステップ、家族や同僚ががんになった時の接し方など、医療に留まらないがんと生活・仕事との関わりを、がん経験者が苦勞したポイントを反映して作成したものです。

横浜市版は、市のお役立ち情報を掲載しています！

各区役所や図書館で配布を予定しています。また、横浜市ウェブサイトに掲載しています。

※横浜市ウェブサイト「がん治療と仕事の両立に向けて」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/gan/taisaku/gan-ryouritsu.html>



一般社団法人がんと働く応援団は、がんになってつらい思いをする現役世代をひとりでも減らすべく個人や企業に働きかけを行っている団体です。「がんに負けない組織・人を増やす」というビジョンのもと、横浜市、厚木市、また全国からキャリアコンサルタント、カウンセラー、社会保険労務士、がん経験者や家族が集まって活動を行っています。

具体的には、患者会やキャリア相談、企業での社員向けがん防災研修、人事向けの両立支援講習等を開催しています。詳しくは二次元コードから、ホームページをご確認ください。

一般社団法人がんと働く応援団

神奈川県厚木市中町4-14-1 サクセス本厚木ビル6階

代表理事 吉田 ゆり



お問合せ先

医療局がん・疾病対策課長

古賀 美弥子 Tel 045-671-2957